

2021年6月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月13日

上場会社名 サイタホールディングス株式会社
 コード番号 1999 URL <https://saita-hd.co.jp>

上場取引所 福

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 才田 善之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 平山 繁之

TEL 0946-22-3875

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期第1四半期の連結業績(2020年7月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第1四半期	1,200	26.7	79	64.2	104	58.0	61	61.9
2020年6月期第1四半期	1,637	29.8	222	47.7	249	41.8	161	45.2

(注) 包括利益 2021年6月期第1四半期 71百万円 (54.2%) 2020年6月期第1四半期 157百万円 (39.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第1四半期	97.77	
2020年6月期第1四半期	256.35	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年6月期第1四半期	6,607	3,410	51.6	5,410.08
2020年6月期	7,048	3,370	47.8	5,345.94

(参考) 自己資本 2021年6月期第1四半期 3,410百万円 2020年6月期 3,370百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期		0.00		50.00	50.00
2021年6月期					
2021年6月期(予想)		0.00		50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年6月期の連結業績予想(2020年7月1日～2021年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,200	18.5	380	46.7	400	49.9	230	56.2	364.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年6月期1Q	661,000 株	2020年6月期	661,000 株
期末自己株式数	2021年6月期1Q	30,548 株	2020年6月期	30,548 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年6月期1Q	630,452 株	2020年6月期1Q	630,452 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8
3. 四半期建設事業受注の概況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緊急事態宣言解除後、段階的な経済活動再開の動きがみられるものの、米国の保護主義政策と貿易摩擦の長期化、英国のEU離脱による世界経済の不確実性に加え、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行による長期的な経済活動の停滞が懸念されるなど、企業を取り巻く環境は極めて不透明な状況で推移しております。

当社グループの主力事業であります建設業界は、災害復興事業、インフラ関連工事等の公共投資、民間設備投資は堅調に推移しているものの、建設コストの高騰や建設技術者不足による労務費の高止まり等が依然として続いており、経営環境は不透明な状況であります。

このような状況下、当社グループは総力を挙げて受注活動を行うとともに、碎石製品等の販路拡張にまい進してまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は12億円（前年同四半期比26.7%減）となり、営業利益7千9百万円（前年同四半期比64.2%減）、経常利益1億4百万円（前年同四半期比58.0%減）となり、その結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は6千1百万円（前年同四半期比61.9%減）となりました。

なお、当社グループの売上高は、通常の営業形態として完成工事高が下半期、特に第3四半期に偏ることから、通期の業績予想に対し第2四半期までの売上高の割合が低くなるといった季節的変動があります。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(建設事業部門)

当第1四半期連結累計期間の受注高は11億1千7百万円（前年同四半期比17.9%増）、完成工事高は6億5千4百万円（前年同四半期比25.0%減）、営業利益は6千7百万円（前年同四半期比45.2%減）となりました。

(碎石事業部門)

当第1四半期連結累計期間の売上高は4億2千7百万円（前年同四半期比31.9%減）、営業利益は6千5百万円（前年同四半期比56.7%減）となりました。

(酒類事業部門)

当第1四半期連結累計期間の売上高は3千1百万円（前年同四半期比23.8%減）、営業損失は1千1百万円（前年同四半期は営業損失1千3百万円）となりました。

(その他の事業部門)

当第1四半期連結累計期間の売上高は8千6百万円（前年同四半期比9.3%減）、営業利益は7百万円（前年同四半期比19.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は36億1千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億5千2百万円減少いたしました。これは主に受取手形・完成工事未収入金等が5億5千3百万円減少いたしました。未成工事支出金等が3千3百万円増加したことによるものであります。

固定資産は29億8千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億1千1百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が1億2千3百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、66億7百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億4千万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は25億6千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億5千1百万円減少いたしました。これは主に支払手形・工事未払金等が5億9千7百万円、未払費用が1億1千8百万円減少いたしました。未成工事受入金が2億4千万円増加したことによるものであります。固定負債は6億2千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ7千万円増加いたしました。これは主に長期借入金が増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、31億9千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億8千1百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は34億1千万円となり、前連結会計年度末に比べ4千万円増加いたしました。これは主に配当金3千1百万円の支払及び親会社株主に帰属する四半期純利益6千1百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は51.6%（前連結会計年度末は47.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年6月期決算発表時（2020年8月19日）に公表した通期の業績予想については現時点での変更はありません

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	2,217,772	2,169,534
受取手形・完成工事未収入金等	1,661,083	1,107,258
未成工事支出金等	225,633	259,000
その他	66,556	83,095
流動資産合計	4,171,045	3,618,888
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	280,815	277,419
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	723,520	852,496
土地	824,293	824,500
リース資産(純額)	2,300	1,150
その他(純額)	16,940	16,110
有形固定資産合計	1,847,870	1,971,677
無形固定資産		
採石権	12,666	12,666
その他	2,663	2,663
無形固定資産合計	15,329	15,329
投資その他の資産		
投資有価証券	285,195	294,266
保険積立金	228,792	231,718
繰延税金資産	66,043	27,292
その他	494,072	508,415
貸倒引当金	△60,141	△60,141
投資その他の資産合計	1,013,962	1,001,550
固定資産合計	2,877,162	2,988,557
資産合計	7,048,208	6,607,446

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	890,036	292,950
短期借入金	1,605,474	1,619,319
リース債務	2,574	1,289
未払費用	196,425	78,284
未払法人税等	111,314	6,001
未成工事受入金	147,863	388,348
工事損失引当金	12,300	7,700
賞与引当金	9,052	36,208
その他	146,215	139,732
流動負債合計	3,121,257	2,569,834
固定負債		
長期借入金	348,539	417,571
繰延税金負債	4,802	6,395
退職給付に係る負債	157,464	156,190
役員退職慰労引当金	41,949	42,821
その他	3,835	3,835
固定負債合計	556,590	626,812
負債合計	3,677,847	3,196,647
純資産の部		
株主資本		
資本金	942,950	942,950
資本剰余金	594,558	594,558
利益剰余金	1,905,745	1,935,862
自己株式	△35,833	△35,833
株主資本合計	3,407,420	3,437,537
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△21,394	△19,466
為替換算調整勘定	△15,665	△7,272
その他の包括利益累計額合計	△37,059	△26,738
純資産合計	3,370,360	3,410,798
負債純資産合計	7,048,208	6,607,446

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)
売上高		
完成工事高	873,245	654,764
兼業事業売上高	764,634	545,403
売上高合計	1,637,880	1,200,167
売上原価		
完成工事原価	675,550	527,833
兼業事業売上原価	527,952	405,929
売上原価合計	1,203,503	933,763
売上総利益		
完成工事総利益	197,695	126,930
兼業事業総利益	236,681	139,473
売上総利益合計	434,377	266,403
販売費及び一般管理費	211,871	186,794
営業利益	222,505	79,608
営業外収益		
受取利息	161	66
受取配当金	62	68
固定資産賃貸料	12,224	10,031
為替差益	6,356	—
持分法による投資利益	12,401	17,128
受取保険金	—	7,432
受取精算金	—	13,664
その他	3,323	1,872
営業外収益合計	34,529	50,265
営業外費用		
支払利息	4,636	3,921
為替差損	—	18,588
支払保証料	713	236
その他	2,257	2,263
営業外費用合計	7,607	25,009
経常利益	249,427	104,864
特別利益		
固定資産売却益	2,705	—
特別利益合計	2,705	—
特別損失		
減損損失	973	—
特別損失合計	973	—
税金等調整前四半期純利益	251,159	104,864
法人税、住民税及び事業税	52,321	3,376
法人税等調整額	37,224	39,846
法人税等合計	89,546	43,223
四半期純利益	161,613	61,641
親会社株主に帰属する四半期純利益	161,613	61,641

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	161,613	61,641
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,110	3,763
為替換算調整勘定	△6,221	8,392
持分法適用会社に対する持分相当額	708	△1,835
その他の包括利益合計	△4,402	10,321
四半期包括利益	157,210	71,962
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	157,210	71,962
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱いの適用)

当社及び国内連結子会社は、「所得税法等の一部を改正する法律」(令和2年法律第8号)において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」(実務対応報告第39号 2020年3月31日)第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2018年2月16日)第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年7月1日 至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	砕石事業	酒類事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	873,245	627,866	41,334	1,542,447	95,433	1,637,880	-	1,637,880
セグメント間の内部 売上高又は振替高	600	41,336	327	42,264	13,022	55,286	△55,286	-
計	873,845	669,203	41,662	1,584,711	108,455	1,693,167	△55,286	1,637,880
セグメント利益又は 損失(△)	123,566	151,806	△13,055	262,317	9,680	271,998	△49,492	222,505

(注) (1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油販売事業、不動産事業、太陽光発電事業、環境事業、警備事業及び乳酸菌事業を含んでおります。

(2) セグメント利益又は損失の調整額49,492千円には、セグメント間取引消去472千円、各報告セグメントに配分していない全社費用49,964千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(3) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「酒類事業」セグメントにおいて、機械、運搬具及び工具器具備品の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては973千円であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年7月1日 至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	砕石事業	酒類事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	654,764	427,374	31,483	1,113,622	86,545	1,200,167	-	1,200,167
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,250	35,318	340	41,908	10,642	52,550	△52,550	-
計	661,014	462,693	31,823	1,155,530	97,187	1,252,718	△52,550	1,200,167
セグメント利益又は 損失(△)	67,683	65,737	△11,960	121,460	7,772	129,232	△49,623	79,608

(注) (1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油販売事業、不動産事業、太陽光発電事業、環境事業、警備事業及び乳酸菌事業を含んでおります。

(2) セグメント利益又は損失の調整額49,623千円には、セグメント間取引消去463千円、各報告セグメントに配分していない全社費用50,087千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(3) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 四半期建設事業受注の概況

(株式会社才田組受注高)

	受 注 高	
	千円	%
2021年6月期第1四半期累計期間	1,014,114	14.8
2020年6月期第1四半期累計期間	883,064	△31.5

- (注) 1. 受注高は、当該四半期までの累計額であります。
 2. パーセント表示は、前同四半期比増減率であります。

受注実績内訳

			2021年6月期 第1四半期累計期間		2020年6月期 第1四半期累計期間		比較増減 千円	増減率 %
			千円	%	千円	%		
建設事業	土 木	官公庁	962,994	95.0	696,305	78.9	266,689	38.3
		民 間	33,081	3.3	113,437	12.8	△80,356	△70.8
		計	996,076	98.2	809,743	91.7	186,332	23.0
	建 設	官公庁	2,480	0.2	3,663	0.4	△1,183	△32.3
		民 間	15,558	1.5	69,658	7.9	△54,100	△77.7
		計	18,038	1.8	73,321	8.3	△55,283	△75.4
	合 計	官公庁	965,474	95.2	699,968	79.3	265,506	37.9
		民 間	48,639	4.8	183,095	20.7	△134,456	△73.4
		計	1,014,114	100.0	883,064	100.0	131,049	14.8

(注) パーセント表示は、構成比率であります。